



ふれあいネットワーク

ゆり

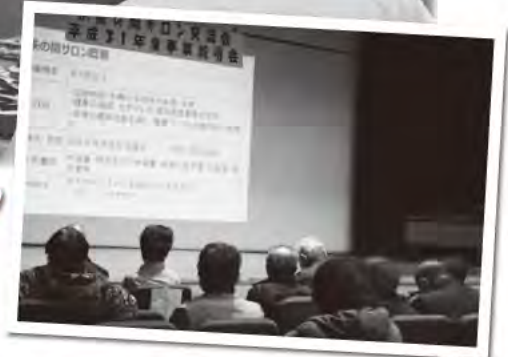
社協だより

2019年
4.25
No.54



お茶の間サロン 交流会

3/7(木)
庄内公民館にて



お茶の間サロンを実施している団体・実施を考えている団体の皆様の交流会を開催しました。日頃のサロンで制作した作品の展示や活動報告、来年度の概要説明に約70名の方にご参加いただきました。

もくじ

平成31年度事業計画・収支予算 …	2~3	平成30年度歳末たすけあい募金 …	8~9
福祉のひろば ………………	4	包括だより ………………	10
地域コーナー……………	5	寄付のお礼 ………………	11
ボランティアコーナー ……………	6	お知らせ ………………	12
地域貢献事業コーナー ……………	7		



この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

重点事項

I 法人運営体制の強化・確立

1. 社会福祉法に対応した法人運営
2. 行政とのパートナーシップ
3. 事業の効率運営と組織体制の整備
4. 職員の意識改革と資質の向上
5. 介護保険事業についての調査・研究

II 地域福祉活動の推進

1. 地域コミュニティと支えあいのネットワークづくり
2. 地域支援ボランティアの育成・支援
3. 生活困窮者自立支援事業の推進
4. 障害者相談支援事業の推進
5. 日常生活自立支援事業の推進
6. 地域福祉にかかわる団体の活動支援
7. 地域福祉を推進する共同募金運動の展開
8. 市内社会福祉法人による地域貢献事業の展開
9. 地区社協設立のための調査、研究
10. その他の地域福祉事業

III 在宅福祉事業

1. 通所介護・日常生活支援総合事業・由布市提案型介護予防教室の実施
2. 居宅介護支援事業の実施
3. 訪問介護・日常生活支援総合事業の実施
4. 障害福祉サービスの実施
5. 配食サービス事業の実施
6. サービス向上のため、職員のスキルアップの取組み
7. 介護関連事務基礎研修の徹底

IV 地域包括支援センター

1. 総合相談支援業務及び権利擁護業務
2. 包括的・継続的ケアマネジメント業務
3. 介護予防ケアマネジメント業務
4. 認知症初期集中支援推進事業
5. 認知症地域支援・ケア向上事業

平成31年度 由布市社会福祉協議会 収支予算書

(単位：千円)

勘定科目	予算額
【事業活動による収支】	
会費収入	5,745
寄附金収入	6,300
経常経費補助金収入	60,312
受託金収入	107,590
貸付事業収入	489
事業収入	225
負担金収入	6,222
介護保険事業収入	114,459
障害福祉サービス等事業収入	6,788
受取利息配当金収入	28
その他の収入	517
事業活動収入計	308,675
人件費支出	231,843
事業費支出	48,821
事務費支出	17,061
貸付事業支出	450
共同募金配分金事業費	7,311
助成金支出	1,480
負担金支出	611
事業活動支出計	307,577
事業活動資金収支差額	1,098

勘定科目	予算額
【施設整備等による収支】	
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	660
施設整備等資金収支差額	△660
【その他の活動による収支】	
その他の活動収入計	0
その他の活動支出計	297
その他の活動資金収支差額	△297
予備費	0
当期資金収支差額	141

由布市社会福祉協議会の理念

私たちは、市民と協働して地域共生社会を目指し、子どもから高齢者までの人々がともに助け合い、安全で安心して暮らすことができるぬくもりのあるまちづくりを目指します。

経営方針

福祉関係者との連携を密にし、積極的に地域福祉を推進します。愛と思いやりをもって、質の高い福祉サービスを提供します。市民の期待に応えられるよう提案型の事業経営を行います。

職員の行動計画

市民から信頼される福祉の専門家を目指します。市民の立場に立って行動する職員を目指します。自らの職務に誇りと責任をもって前向きに取り組みます。社会情勢の変化に対応できるよう自己研鑽に努めます。ボランティア精神を養い社会貢献に努めます。

平成31年2月開催の理事会・評議員会にて、上記のように、由布市社会福祉協議会の理念、経営方針及び職員の行動計画が決議されましたので、ご報告いたします。今後はより一層、向かうべき方向を明確に自覚し、使命感をもって、業務に取り組んでまいります。

平成31年度 社会福祉法人由布市社会福祉協議会基本方針

平成の30年を振り返ると、介護保険制度の創設、障害者総合支援制度、子ども・子育て支援新制度の創設等、社会福祉制度が大きく変わった年月でありました。

今、新たな時代を前にして、「2025年問題」「2040年問題」などを視野に、来るべき超高齢・人口減少社会における、社会保障・社会福祉のあり方の更なる見直しが求められています。

国が進める「地域共生社会」とは、「地域に暮らす全ての人々が、それぞれの役割を持ちながら、ともに支え合い住民一人ひとりの暮らしと生きがいをともに創っていく社会」とされています。これは、まさに社会福祉協議会が、長きに亘り取り組んできた「福祉のまちづくり」であります。

社会福祉協議会と民生委員・児童委員、社会福祉法人・福祉施設などが手をたずさえ、その力を一層発揮し、役割りを果たしていくことが期待されています。

本会は、行政や関係機関とのパートナーシップをもとに、地域福祉を推進する中核として、その役割りを果たしてまいります。

平成31年度の基本方針として、あらゆる生活課題への対応と地域のつながりの再構築に向けた事業活動を進めるために、「1.アウトリーチ(積極的に対象者の居る場所に出向いて働きかけること)の徹底」「2.相談・支援体制の強化」「3.地域づくりのための活動基盤整備」「4.行政とのパートナーシップ」を掲げ、社協本来の役割りを踏まえた取組みのさらなる推進を図ってまいります。

具体的には、地域福祉に関する活動への地域住民の参加を促す活動を行う者に対する支援、地域住民等が相互に交流を図ることができる拠点の整備、地域住民等が地域福祉を推進するのに必要な環境整備を進めるために、活動の範囲を高年齢者だけでなく、全ての世代の人を対象に事業を推進します。

地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者自立支援制度の充実、社会福祉法人による地域貢献活動等、それぞれの取り組みを効果的に連携させ、地域におけるセーフティネット機能を高めていくことは、「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現につながる活動と捉え、社協内に「地域共生社会実現本部」を設置し、地域課題等を明確にして解決に向けた具体的事業を展開してまいります。

地域コーナー



いつまでも笑顔で安心して暮らせるように、
自分たちの住まわちを自分たちの手で創っていきましょう！

支え合い推進会議(協議体)を設立

生活支援サービスを担う多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的に各地域で支え合い推進会議(協議体)が立ち上がりました。

今後は、委員である住民が住民目線で地域の困りごとや必要なサービス等を協議し、新たな仕組みづくりを目指します。



挟間地域



庄内地域



湯布院地域

由布市事業を
社協が受託し実施。

問合せ

由布市社会福祉協議会 各事務所(生活支援コーディネーター)
挟間：加藤 庄内：古後 湯布院：溝口



RUN伴とは？

由布RUN伴+2018

RUN伴(ランとも)とは、認知症の人や家族、支援者、地域の人があしずつりレーをしながら、1つのたすきをつなぎ、ゴールを目指すイベントです。今年で3年目を迎えた由布RUN伴+は、さらに多くの人とつながり、由布市全体をオレンジ色(認知症の人にやさしい街のテーマカラー)で染め、認知症について考えるきっかけになることを目指しています。

26区間54km
169名でタスキリレーしました。
たくさんの応援とご協力、
ありがとうございます。



オープニングイベントの後は
市長の送り出しでスタート



走り終えたランナーはタスキに名前を記し、
次のランナーにタスキと想いを託します。



認知症の火もそうでない火も、誰もが住みやすい由布市でありますように...



沿道には、老人クラブをはじめとする
たくさんの応援が!!

どこの中継地点にも
多くの人達が駆けつけ
てくれており、ランナーを
温かく出迎えてくれました。
ありがとうございました!

福祉のひろば

福寿草の会

3/6(水) 由布川地域交流センターで開催

70歳以上のひとり暮らし91名を対象とした集い「第26回福寿草の会」が開催されました。



参加者の方の歌や踊りの披露、
由布川保育園児との交流で、参
加者の皆さんの笑顔あふれる楽
しい交流の場となりました。



挾間町民生児童委員協議会が中
心となって、事前の準備から当
日運営も。



川西きちよくれ大会

2/16(土) 川西公民館で開催



川西校区では、少子高齢化が著しく進む中、住んでいる地域で元気に暮らしていくために由布市湯布院振興局地域振興課・由布市社会福祉協議会がアドバイザーとなって「川西の将来を考える会」を発足しています。

川西校区9自治区でアンケート調査を実施し、その課題解決に向けた取組を検討する中で、ふれあいの場と多世代交流の機会が欲しいというアンケート結果のもと、「第1回川西きちよくれ大会」が開催されました。



参加しやすいようにと
「川西きちよくれバス」
を運行

カローリングをメインとし、
吹矢・輪投げ・的あてなどの
軽スポーツがもりだくさん。



体もお腹も
心もホクホク



参加者は52名。県や市の行政担当者も一緒に参加し、3歳から80歳代まで、幅広い年代の参加者で、軽スポーツと食事を楽しみました。

由布市社会福祉法人施設経営者協議会による「地域貢献事業」

子どものふるさと愛着事業

ゆふいん湯歩(WAONカード)贈呈

3月7日、市内3中学卒業生293名全員に配布

ふるさと「由布市」に卒業後も愛着を持ってもらうために「ゆふいん湯歩WAONカード」1,000円分を贈呈しました。「ゆふいん湯歩WAONカード」は、全国どこで使用しても利用金額の一部が「由布市みらいふるさと基金」に寄付され、由布市の自然環境活動に活用されるようになっています。



ふるさと由布市を背景にしたWAONカード

郷土芸能部支援金贈呈

3月7日、大分県立由布高校郷土芸能部

市内唯一の高校である由布高校の「郷土芸能部」へ支援金10万円を贈呈しました。今年度もその活動に少しでも貢献できればと思っています。



全国総合文化祭の郷土芸能伝承部門で文化庁長官賞を受賞。若く雄大な演舞が魅力的です。

2/20 開催

おおいた子ども食堂ネットワーク ブロック別連絡会

大分県社会福祉協議会が主催し、由布ブロックとして開催しました。由布市内関係諸機関の方が参加し、子ども食堂の現状について報告を聞き、意見交換しました。「地域共生社会」の取組として支援・協力していくことをお互い確認しました。



参加者募集

ゆふ支え愛こども食堂開催のお知らせ

5月～7月のゆふ支え愛こども食堂の日程です。事前申込へのご協力をお願いいたします。

時間 11:00～13:00

参加費 未就学児→無料/小中学生→100円/高校生以上→200円

挾間

場所 由布川地域交流センター
予定日 5/19(日)・6/16(日)・7/28(日)
申込み 挾間事務所(担当:加藤) TEL:097-583-4344

庄内

場所 ほんのほのプラザ
予定日 5/19(日)・6/16(日)・7/21(日)
申込み 庄内事務所(担当:森山) TEL:097-582-2756

湯布院

場所 湯布院福祉センター
予定日 5/19(日)・6/16(日)・7/28(日)
申込み 湯布院事務所(担当:溝口) TEL:0977-84-3610

寄付のお礼

次の方々から、お米や野菜等のご寄付をいただきました。

食材として活用させていただきます。ありがとうございます。(敬称略)

加藤 静子 (NPO)リブル 佐藤 式男 匿名 3名

ボランティアコーナー



「食事」には、生きていく上での栄養補給、行動を通しての関係強化といった側面があり、また楽しみの一つとしてもあげられます。この「食事」を通じたボランティアとして活躍の方々をご紹介します。

食事ボランティアさんの活動紹介

湯布院食事ボランティア

週に2回の事業所提案通所型介護予防教室「るんるんらんらん」や月に1回のゆふ支え愛こども食堂にて、食事作りをお手伝いいただいています。



登録者は17名で手際よく。対面キッチンからみえる笑顔の食事風景が活気に!

古野(挾間)ボランティア

月に1回のゆふ支え愛こども食堂にて、メニュー決めから、食事作りまでお手伝いいただいています。



古野自治区内で、「古野レディース」としてご活躍の皆様。チームワークも手際も圧巻です。



食事を通して、会話が弾み、笑顔がこぼれ、食べるのみでなく調理をする側も「楽しみ」が。食事ボランティアとしてご活躍の皆様。今後も由布市の台所としてよろしくお願いします。

年末年始交通事故0運動

小原自治区ボランティア活動

昨年末の期間中、小原自治区のボランティアの皆さんがエコ石鹸、アクリルタワシをドライバーに市役所前交差点で配布し、交通安全の呼びかけをしました。



ボランティア活動保険加入のお知らせ

「ボランティア活動保険」は年度での切り替えです。ボランティア活動中の怪我や損害賠償が補償されます。活動される方は、お早めに各事務所でお手続きください。

年間保険料

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ		500円	710円
基本タイプ+地震・噴火・津波			

問合せ 由布市社会福祉協議会 各事務所



ボランティア登録募集

由布市ボランティア連絡協議会では、活動登録していただけるボランティアを募集しています。他のボランティアと情報交換などの交流を図り、由布市を盛り立てて頂けるよう、ご協力をお願いいたします。

歳末たすけあい募金運動で

窓口に募金を寄せてくださった団体・個人 (敬称略)

庄内

由布市立東庄内小学校	あなみ保育園
由布市立西庄内小学校	緑の家
由布市立阿蘇野小学校	山家学園
由布市立阿南小学校	久保更生園
由布市立庄内中学校	庄内厚生館グループホーム
大分県立由布高等学校	希望の家
庄内駅前郵便局	テイサービスセンター長宝
寿楽苑	庄内厚生館給食管理室
慶寿苑	障がい者相談支援センターこうせいかん
小松寮	有料老人ホーム ゆふ
寿永会本部	介護保険サービスセンターゆふネット
西庄内保育所	庄内厚生館法人事務局
由布市役所	長野梨組合
大分県農業協同組合 庄内支店	庄内町民生児童委員協議会
由布市商工会	由布市ゲートボール協会庄内支部
向陽学園	由布市グラウンドゴルフ協会庄内支部
情和園職員互助会	由布市ボランティア連絡協議会
ひばりこども園	社協職員
木埋学園	募金箱

挾間

岡幸正
高崎老人クラブ
由布市シルバー人材センター
由布市役所挾間庁舎
由布市消防本部職員
由布市消防署職員
挾間町民生児童委員 役員
挾間町民生児童委員
街頭募金
挾間公民館
健康センター
社協職員

湯布院

湯布院町文化芸能振興会
細貝清治
鳥やす杯ゴルフコンペー同
湯布院町教会
聖愛保育園
社協職員



募金の配布先

配布対象区分	全 体	
	数	金額
75歳以上の独居高齢者	840	2,520,000円
在宅寝たきり	23	69,000円
母子・父子世帯	124	372,000円
被災世帯	1	5,000円
歳末まごころ弁当	771	539,700円
地域貢献事業	3	240,000円
諸経費		7,102円
次年度へ繰越		1,946,825円
合計		5,699,627円



地域貢献事業
クリスマス会 (湯布院)



~じぶんの町を良くするしくみ~ 赤い羽根共同募金

平成31年度
赤い羽根共同募金の
助成事業を公募します。



福祉活動を自己資金のみで行うことが難しい自治会・由布市所在の団体

応募対象

- 三世代交流(昔の遊び・おやつ)作りを高齢者から教わる
- 防災訓練等を地域でおこなう
- 防災パトロールの資材購入

問合せ先 由布市共同募金委員会事務局
(由布市社会福祉協議会内
担当: 佐藤久美子)

募集期間 2019年5月7日(火)~
2019年6月7日(金)

助成金額 5万円(以内)

助成決定

審査委員会で助成の可否
を決定いたします。

問合わせ

由布市共同募金委員会
TEL097-582-2756

平成30年度「歳末たすけあい募金運動」に ご協力ありがとうございました



昨年12月から実施してまいりました「歳末助けあい募金」は、由布市共同募金委員会
審査委員会で配分が審査され、次ページ記載のように配布させていただきました。

ご報告いたしますとともに、ご協力いただきました皆様へ厚くお礼申し上げます。

挾 間							
高崎	15,600円	海老毛	6,900円	向原	49,500円	谷東部	18,400円
山口	3,500円	丸田	18,400円	中村	30,800円	山田	4,800円
七蔵司	9,200円	東行	3,600円	柏野	29,800円	東ノ山	7,800円
中台	5,000円	朴木下	7,600円	鬼瀬	10,400円	中恵	10,200円
来鉢東部	17,800円	朴木上	10,500円	池ノ上	15,000円	酒野	11,700円
来鉢中部	15,600円	医大二	0円	茅場	3,000円	上筒口	8,400円
来鉢西部	6,900円	医大三	40,000円	時松	8,100円	下筒口	9,000円
北田代	5,700円	サントピア古野	73,000円	喜多里	24,300円	田ノ小野	13,800円
南田代	11,400円	下市	85,000円	サニータウン挾間	24,100円	同尻	31,800円
詰	11,100円	北方	56,300円	雇用促進住宅	0円	生田原	10,200円
三船	15,300円	宮田	6,500円	谷中村	10,200円	戸別募金	1,158,300円
古野	121,500円	上市	103,800円	小野	5,400円	街頭募金	80,612円
古野郷	20,000円	鶴田	61,600円	阿鉢	9,600円	窓口寄せられた募金	1,035,039円
赤野	48,600円	鬼崎	15,700円	篠原	15,900円	合計	2,273,951円

庄 内							
畑田	25,200円	中武宮	3,000円	原中	1,500円	高津透内	10,800円
みどり住宅	12,900円	上武宮	13,500円	井手下	5,700円	久保	22,800円
猪野竹の下	7,500円	養草	23,500円	上重	5,100円	瀬口	7,500円
長野	18,900円	柿原一区	24,500円	直野内山	8,300円	中尾	6,300円
葛原	3,300円	柿原二区	26,700円	大龍東部一区	36,600円	宗寿寺	4,500円
佐平治	6,300円	野畑三区	10,800円	大龍東部二区	28,800円	竹の中	8,000円
橋爪	14,700円	野畑四区	10,200円	大龍西部	22,500円	影戸	8,500円
甲斐田	8,100円	洲五区	20,000円	五ヶ瀬	27,900円	柚の木	8,100円
宇南水足	11,400円	洲六区	17,400円	龍原	21,600円	小挾間	7,800円
小松台	3,000円	洲七区	7,500円	ドリームタウン五ヶ瀬	9,000円		
深谷	8,100円	日ヶ暮	3,000円	櫛木	16,200円		
雲取	13,500円	永十	4,800円	五福	21,300円		
小原	27,300円	伊小野	3,000円	蛇口	20,400円	戸別募金	752,900円
東家	42,500円	高津原	5,400円	長宝団地	17,700円	街頭募金	21,613円
平石	14,700円	栢の木	8,000円	なごみの里	5,100円	窓口寄せられた募金	256,620円
下武宮	5,700円	中村	3,600円	小野屋	12,900円	合計	1,031,133円

湯 布 院							
塚原	21,400円	新町1	26,700円	中依	8,100円	湯平2	10,800円
津江	27,900円	新町2	21,000円	下依	12,600円	湯平3	7,800円
岳本	33,600円	荒木	23,400円	前徳野	7,500円	畑	14,700円
湯の坪	39,000円	石武	28,800円	内徳野	4,000円	小平	6,600円
中島	14,700円	光永	12,900円	槐木	1,500円	幸野	19,500円
佐土原	8,200円	東石松1	8,400円	畑倉	3,900円	水地	4,800円
並柳	14,700円	東石松2	26,000円	奥江	3,900円		
若杉	7,200円	東石松3	18,300円	上津々良	8,700円	戸別募金	596,100円
乙丸1	21,300円	西石松	16,500円	下津々良	7,800円	街頭募金	0円
乙丸2	18,300円	山崎	17,400円	鮎川	10,500円	窓口寄せられた募金	337,322円
乙丸3	40,200円	平	5,400円	湯平1	12,100円	合計	933,422円

平成30年度合計(挾間・庄内・湯布院)	4,238,506円
平成29年度繰越	1,461,121円
合計	5,699,627円

こんにちは！
由布市地域包括支援センターです！



とにかく
お気軽に
ご相談
ください！

ほうかつ
ご持たより



地域包括支援センターは、市町村や介護・医療・福祉の関係機関等と協力して、高齢の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるように支える機関です。

総合相談支援業務

●住民の各種相談を幅広く受け付けて、制度横断的な支援を実施

多面的（制度横断的）支援の展開

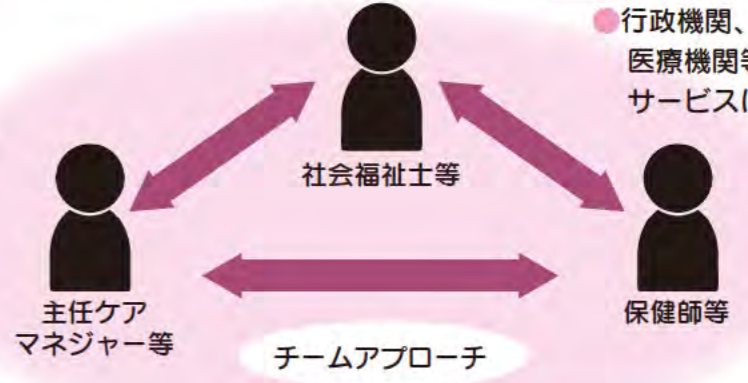
●行政機関、保健所、医療機関等必要なサービスにつなぐ

権利擁護業務

●成年後見制度の活用促進、高齢者虐待への対応等

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

●「地域ケア会議」等を通じた自立支援型ケアマネジメントの支援
●ケアマネジャーへの日常的個別指導・相談
●支援困難事例等への指導・助言



介護予防ケアマネジメント業務（第一号介護予防支援事業）

●要支援・要介護状態になる可能性のある方に対する介護予防ケアプランの作成等（総合事業）

市町村が直接運営する「直営包括」と、公平公正な運営ができる法人に委託して運営してもらう「委託包括」があります。由布市は「社協」に委託して運営している「委託型」です。

由布市地域包括支援センター

由布市庄内町庄内原321番地4
（由布市ほのほの工芸館）
TEL097-582-0106 FAX097-582-0108



開所時間

月～金曜日
（祝日除く）
8:30～17:15

寄付のお礼

市民の皆様のおかげで、ご芳志に感謝申し上げます。紙面をもって厚くお礼申し上げます。
由布市社会福祉協議会、ご寄付をいただきました。紙面をもって厚くお礼申し上げます。
ご寄付は地域福祉推進のため有意義に活用させていただきます。
お名前及び寄付金額等の記載につきましては、ご本人の意向に沿っての掲載とさせていただきます。
皆様方のご理解のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

平成三十一年一月一日～三月三十一日までの受付分を記載しています。

挟間

志柿 正蔵	赤野	五〇、〇〇〇円
園田日出子	向原	金一
佐藤 幸男	古野	三〇、〇〇〇円
加藤 勝也	柏野	金一
小笠原文明	鶴田	金一
佐藤 幹夫	高崎	金一
橋本 進	酒野	三〇、〇〇〇円
田松 嘉香	篠原	一〇〇、〇〇〇円

庄内

三重野公生	東長宝	三〇、〇〇〇円
佐藤 博正	北大津留	三〇、〇〇〇円
甲斐 公登	西長宝	三〇、〇〇〇円
今川 妙子	西長宝	金一
宮本 芳和	柿原	金一
甲斐 邦主	阿蘇野	五〇、〇〇〇円
阿斐 和子	庄内原	金一
工藤 忠貴	庄内原	金一
岩田 尚登	高岡	金一
岩田 一延	柿原	金一
後藤 久雄	大原	三〇、〇〇〇円
生野 清美	庄内原	金一
小野 卓治	庄内原	一〇、〇〇〇円
吉瀬 浩雄	大龍	一〇〇、〇〇〇円
吉瀬 三郎	東長宝	二〇、〇〇〇円
佐藤 直美	畑田	金一
久澄 貴利	龍原	金一
菊池 洋一	庄内原	一〇、〇〇〇円
佐藤 直幸	庄内原	金一
日野 正士	庄内原	金一
佐藤 隆利	庄内原	金一
安部 静雄	平西	金一
江部 誠治	東大津留	金一
新地まき子	庄内原	五〇、〇〇〇円
土師 敏弘	西長宝	金一
雪松 敏弘	西長宝	一〇、〇〇〇円

湯布院

梅尾 文伸	北平	五〇、〇〇〇円
平川 歌子	湯平	金一
峰 親則	川西	五〇、〇〇〇円
野上 脩太	川上	三〇、〇〇〇円
田邊 祐次	庄内町	金一
世ノ上明子	下湯平	金一
日野 充俊	川上	三〇、〇〇〇円

一般寄付

挟間
由布ライオンズクラブ 一〇〇、〇〇〇円
みらいしんきん同友会向原支部 金一封

庄内

湯布院
湯布院町更生保護女性会 一〇、〇〇〇円
由布市立庄内中学校生徒会 車椅子2台
大分県福祉ハッピー歌謡祭実行委員会 椅子・テーブル 五〇、〇〇〇円
大分県グラウンド・ゴルフ協会 電動ベッド
由布市立庄内中学校生徒会 車椅子2台

社会福祉協議会

ご寄付をされた方々への
お知らせ

税額控除制度は、寄付金のうち
二、〇〇〇円を超える部分の40%
を所得税から控除できます。



（術）スギシヨ



大分県グラウンド・ゴルフ協会



由布ライオンズクラブ



庄内中学校 生徒会

新人職員紹介



小野 志穂
包括支援センター



詣坂 春佳
包括支援センター



原田 ひとみ
包括支援センター



古後 浩
地域福祉課



小野 智子
地域福祉課

親子ふれあいツアー

- 日時** 8月4日(日) 
- 行き先** 城島高原パーク
- 対象者** 母子・父子世帯の親子
(高校生まで)
- 参加費** 無料
- 申込先** 地区の民生委員児童委員
- 問合せ先** 地域福祉課(担当:佐藤 久美子)
TEL: 097-582-2756

平成31年度 社協会員加入のお願い

社会福祉協議会の福祉事業は、皆様方よりお寄せいただいた会費、寄付金などを財源として行われています。本年度も社会福祉協議会の事業をご理解いただき、ぜひ会員としてご加入いただきますようお願いいたします。



- 一般会員 1口 500円以上
- 特別会員 1口 3,000円以上
- 法人会員 1口 10,000円以上

問合せ：地域福祉課（担当：森山）



公募

平成31年度 老後を豊かにするボランティア 活動資金助成事業

- 応募要件**
 - 10～50人程度の登録スタッフ数
 - 2年以上の活動実績がある
- 助成金額** 10万円を上限に選考
- 応募期間** 2019年5月24日(金)
- 主催** 公益財団法人 みずほ教育福祉財団
- 問合せ先** 由布市社会福祉協議会各事務所

※申込には社協からの推薦が必要ですので、申請書提出前にご相談ください。

毎年 5月12日は 民生委員・児童委員の日です

「民生委員・児童委員の日」について

全国民生委員児童委員協議会(当時)は、昭和52年(1977年)に、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」とすることを決めました。これは、大正6年(1917年)5月12日に岡山県済世顧問制度設置規程が公布されたことに由来するものです。

民生委員・児童委員は、人びとの笑顔、安全、安心のために、それぞれの地域において関係機関と連携し、さまざまな取り組みを推進しています。

発行 社会福祉法人 由布市社会福祉協議会

- 本所** 〒879-5434 由布市庄内町庄内原365番地1
- 庄内事務所** TEL 097-582-2756 FAX 097-582-2878
- 挾間事務所** 〒879-5502 由布市挾間町向原128-1
由布市役所挾間庁舎3階
TEL 097-583-4344 FAX 097-583-1041
- 湯布院事務所** 〒879-5102 由布市湯布院町川上2863番地
TEL 0977-84-3610 FAX 0977-85-4921

★★★ 編集後記 ★★★

これから夏に向けて、心配のひとつが集中豪雨であります。毎年のように日本のどこかで集中豪雨による、河川の氾濫や土砂・崖崩れ等の被害がでています。他所事ではなく、いつ危険が迫っても対応できる準備が必要です。挾間地域にお住まいの元気象予報士の方にお話を伺う機会があった時、大分の年間平均降水量(1644mm)は大体成人男子の身長くらいだと覚えていれば、気象予報でこれから200mmの降雨量が予想されると、履までくらいとかの判断基準になります、という話を聞きました。決して自分基準で判断するのではなく、客観的にみる方法を取るようになるのが重要です。(森)